

視聴覚教育

No. 11

発行日
60.3.23発行
岡崎市 AVL
編集

広報委員会

県自作教材コンクール

「宮殿師」が教育長賞

— 優秀賞を含め、応募作品全て入賞 —

昭和五十九年度、愛知県自作教材コンクール、入賞者発表会が、二月十四日(木)、愛知県教育センターで開催された。同コンクールへの作品応募は、県内全城から百五十五点あったが、審査の結果、市ライブラリー制作による「宮殿師」が教育長賞を受賞、ライブラリー発足三十周年記念に花を添えた。

映像フェスティバル終る

去る二月二十四日、せきれいホールを会場にして、視聴覚ライ

ブライ30周年記念「映像フェスティバル」が開催された。

午前十時からは、30周年記念式典、自作ビデオコンクール入賞

者の発表・表賞・最優秀ビデオ作品の鑑賞、そして、岩津小学校

六・七・美中学校の発表などが行われた。

午後は、子ども映画会が開かれ、千人近い入場者があつた。

優良賞

・ビデオ「は車オーライ」

・ビデオ「中小企業は今」

自作委員会

・佳作

・ビデオ「いちご作り農家をたずねて」

自作委員会

今後も教材として大いに活用していただきたい。

視聴覚ライブラリー30周年記念

● 教育長賞

・ハニリ映画 「宮殿師」 ライブライリー

● 優秀賞

・ビデオ「三河伝播」

ライブラリー自作委員会

岡崎の視聴覚教育 この一年

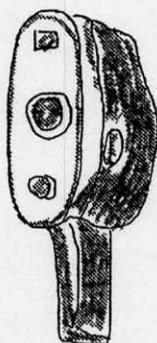
CATV・キャブテ・システムなど、ニューメディアもいよいよ実用化の時代に入ってきた。

岡崎の視聴覚教育においても、市内全中学校へ「パソコン」が導入され、コンピューター演習への基礎的な知識や技能、そしてソフトづくりも含めた積極的な活動が進められている。

一方、市内全小中学校に「校内放送におけるテレビ双向システム導入」も二年目。来年度には全ての学校にこのシステム設置が完了する。その活用の仕方には、どの学校も今一度検討を加え有効的な活用が期待されるところである。

本年度も自作視聴覚教材制作においては、ビデオ作品「公審を考える」が全国入賞、県コンクールにおいては、ハミリ映画「官殿師」が教育長賞(最優秀賞)、ビデオ作品も七点応募し、全て入賞という好結果を得た。

全国視聴覚教育論文では、大樹寺小学校が見事に奨励賞を獲得し、全国レベルの実践であることを示した。



ライブラリー

だより

▼60年度の配達開始日は

4月9日(火)からです。

▼中学校修学旅行用16ミリフィルム巡回予定

- BK38 学習の旅—東京— カラー15分
- C73 箱根の自然と歴史 カラー28分
- 4月25日(水)から巡回を予定しています。

甲山—矢北—城北—竜海—矢作—新香山—東海—河合—常磐—岩津—福岡—美川—葵—南—六美 の順です。遅れないよう、

月報『視聴覚教育』の発行を終えて

今年度は102号から110号を発行した。今年度も各校の実践を掲載することができたが、視聴覚教材や機材を効果的に活用した実践が多かった。今後の実践の参考にしていただければ幸いである。また、今年度からニューメディア用語のコーナーを新設し、次々に登場する新しい用語について解説した。

何分にも月一回の発行であり、紙面も限られているため内容の十分でない点はお許し願いたい。来年度もより充実した紙面にしていくよう努力していきたい。(広報委員会編集部)